

事業名	レファレンス(注64)と情報提供の充実【中央図書館】				
概要	レファレンスと情報提供の充実を図り、図書館の活用を提案していきます。また、社会環境の変化による市民ニーズを把握しながら、電子書籍(注59)の導入や、資料の電子化に取り組む等、今後の図書館のあり方についても検討していきます。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
レファレンスと情報提供	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
『読書週間』等に合わせたの行事開催	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
情報発信	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
図書館資料の電子化	計画	検討	検討	導入検討	導入
	実績	検討	検討	—	—

事業名	子ども読書活動推進事業【中央図書館】【児童図書館】	
概要	子どもたちを取り巻く家庭・地域・学校などと連携し、子どもの読書活動を推進するためのさまざまな事業を実施します。	
備考	※重点課題に対応する事業 49、50ページ参照	

施策(13)博物館活動の充実

【関連事業】

事業名	展示の充実および附属施設の運営と調査研究事業の推進【博物館運営課】				
概要	常設展示の充実、特別展示・企画展示の開催、馬堀自然教育園・天神島臨海自然教育園・天神島ビジターセンター・ヴェルニー記念館の運営と、資料の収集・保存および調査研究事業を行います。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特別展示、企画展示、トピックス展示	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
天神島臨海自然教育園・ビジターセンターの運営の推進	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
資料の収集および調査研究事業の推進	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—

事業名	近代歴史資料の調査と保存・活用【博物館運営課】				
概要	横須賀製鉄所など市内に所在する近代歴史資料の調査研究、資料の収集を行い、保存、公開、活用を行います。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
近代歴史資料の調査研究	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
近代歴史資料の収集と保存	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
近代歴史資料の特別展示、常設展示の更新、講座などによる活用	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
【本事業に対して学識経験者からいただいたご意見】					
○近代歴史資料の保存と活用については、それなりの企画と方向性が示されている。 ○何が所蔵されているのか、市民に知らせていくことが横須賀の文化活動の発展に寄与すると考えられる。例えば、目録化し、ネットで伝えていくことが考えられる。					
【ご意見に対しての今後の方向性】					
○所蔵品について、博物館のホームページ上での公開に向けて作業を進めている。					

事業名	博物館教育普及活動の推進、学習機会の提供【博物館運営課】				
概要	生涯を通じた自己の充実や生活の向上のための学習機会を提供します。歴史や自然に関する講座、自然観察会、夏休み体験学習などの教育普及活動を、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象として、博物館の各施設を利用した講義と現地での野外学習などを通じて実施します。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
三浦半島の身近な自然に関する講座、自然観察会など	計画	開催	開催	開催	開催
	実績	開催	開催	—	—
横須賀の歴史・民俗に関する講座、野外学習など	計画	開催	開催	開催	開催
	実績	開催	開催	—	—
指定を受けた仏像などの文化財や史跡を広く市民に紹介する行事	計画	開催	開催	開催	開催
	実績	開催	開催	—	—
自然環境や歴史認識に関する教養講座	計画	開催	開催	開催	開催
	実績	開催	開催	—	—
夏休み企画、触れる展示、クイズラリーなど子ども向け行事や、理科好き、歴史好きな児童生徒“博士の卵”を育てる企画	計画	作成と開催	作成と開催	作成と開催	作成と開催
	実績	作成と開催	作成と開催	—	—

事業名	博物館による学習機会の支援事業【博物館運営課】				
概要	環境教育、環境学習、郷土史研究などを支援し、事業連携を行います。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
関係部局や学校などが実施する講座や授業の支援、連携	計画	開催	開催	開催	開催
	実績	開催	開催	—	—
市民団体が実施する講座や授業の支援	計画	開催	開催	開催	開催
	実績	開催	開催	—	—

事業名	子ども向け博物館教育普及活動の推進【博物館運営課】	
概要	学校と連携または協力して、児童生徒の学習の場を提供します。	
備考	※重点課題に対応する事業 51、52ページ参照	

事業名	自然誌資料歴史資料の保存と活用【博物館運営課】				
概要	約60年にわたり博物館に蓄積されてきた自然誌資料、歴史資料を適切に保管し、整理するとともに、調査研究報告書、資料集等に報告し、展示・講座などで広く市民に公開します。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
資料の虫害・カビ害を防ぐための調査および薰蒸	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
調査研究報告書、資料集などの発行	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
展示、各種講座などによる活用	計画	開催	開催	開催	開催
	実績	開催	開催	—	—

事業名	地域研究を基盤とした博物館の専門性の向上【博物館運営課】				
概要	市民、学校、他部局等からの要望に適切に対応でき、最新の情報を蓄積し発信できるよう博物館の地域研究を核にした専門性をさらに高めます。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
地球科学、植物、動物、昆虫、考古、歴史、近代建築史、民俗それぞれの専門性の向上と、市民の多様な学習活動への対応の充実	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—

事業名	博物館の広報活動の充実【博物館運営課】				
概要	来館者、来園者へのアンケート等により利用者の実態を把握して博物館の教育普及活動を広く市民に周知するシステム作りを検討し、実施します。また、平成25年度にシステムが更新されるホームページによる広報活動をさらに充実させます。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者の実態把握と効果的な情報提供活動	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
報道機関、市広報の有効活用	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
ホームページの充実	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—

施策(14)美術館活動の充実

【関連事業】

事業名	美術館展覧会の充実【美術館運営課】				
概要	国内外の近代・現代美術を中心とした展覧会、多数の所蔵作品の紹介、および集客効果の高い企画展など、幅広いジャンルを対象とした展覧会を開催することで、多くの人々に優れた美術作品と出会い、親しみ、感動を得る場を提供します。				
備考	※重点課題に対応する事業 53、54ページ参照				

事業名	美術館教育普及活動の推進【美術館運営課】				
概要	美術への理解を深め、美術館に対して親しみを感じられるように美術館活動基本方針の5つの柱「知的好奇心の育成と充足」「福祉活動の展開」「学校との連携」「市民との協働」「子どもたちへの美術館教育」に基づく教育普及活動を行います。特に、学校等と連携して子どもたちの鑑賞教育を中心とした教育普及事業を充実させます。				
備考	※重点課題に対応する事業 55、56ページ参照				

事業名	美術品の収集、保存、活用【美術館運営課】				
概要	収集方針に基づき、積極的な収集活動を行い、所蔵作品の充実を図ります。また、所蔵作品のデータベース化を進め、広く情報発信を行うほか、所蔵作品の修復等を行い、市民の文化的財産を未来へ伝えます。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
美術品収集活動の推進	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
所蔵作品情報の発信	計画	検討	検討	準備	実施
	実績	検討	検討	—	—
所蔵作品の修復等管理	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—

事業名	「市民に親しまれる美術館」を目指した活動の推進【美術館運営課】				
概要	地域の人々や他部局、異業種との連携を強め、「市民に親しまれ、利用される美術館」を目指した活動を行います。また、ホームページやSNS（注65）を活用し、市民や横須賀を訪れる人々に積極的な情報発信を行います。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
近隣地域などと連携した活動	計画	検討実施	実施	実施	実施
	実績	検討実施	実施	—	—
生涯学習課・博物館と連携した指定文化財の紹介	計画	検討	実施	実施	実施
	実績	検討	実施	—	—
インターネットを利用した情報発信	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—

事業名	美術館維持整備事業【美術館運営課】				
概要	周囲の豊かな自然とその風景に調和した美術館の維持整備を行います。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
中長期修繕計画に基づく維持整備事業	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—

事業名	美術館10周年記念事業【美術館運営課】				
概要	開館10周年を記念し、より多くの人々が美術館を楽しみ、身近に感じられるよう、展覧会等の記念事業を行います。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
美術館10周年記念事業	計画	検討	検討	検討・準備	実施
	実績	検討	検討	—	—

2-3 目標・施策に基づく関連事業（スポーツ編） における事業・行動計画実施状況

目標・施策に基づく関連事業（スポーツ編）と、その事業を実施するための行動計画について、平成 27 年度の実施状況は以下のとおりです。

（スポーツ編）

	総数	27 年度において計画どおり実施した数
関連事業	23	22
行動計画	52	51

2-3 目標・施策に基づく関連事業(スポーツ編)

スポーツ編の目標・施策に基づく関連事業について各事業の行動計画に対する実績を測ります。

目標1:子どもの生活習慣を改善し、体力の向上を図ります

施策(1)生活習慣の改善および健康・体力づくりの推進

【関連事業】

事業名	児童生徒健康・体力向上推進事業【スポーツ課】
概要	市内全体の児童生徒の健康体力、運動習慣の状況について把握します。それぞれの調査結果を検証、対策について検討し、それぞれの調査結果や相関関係を見出し、児童生徒および保護者に提供します。
備考	※重点課題に対応する事業 24～26ページ参照

施策(2)体育・健康教育の充実

【関連事業】

事業名	学校体育授業サポート事業【スポーツ課】				
概要	学校からの要望に応じて、市スポーツ推進委員（注66）を学校体育授業のサポーターとして派遣します。事前に安全管理や救急法などについての研修を行います。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
必要な知識などの研修会	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
学校体育授業サポーター	計画	派遣	派遣	派遣	派遣
	実績	派遣	派遣なし	—	—
(計画と実績が異なる場合の理由) 学校からの要望が無かったため					
【本事業に対して学識経験者からいただいたご意見】					
○単にスポーツ技術に優れているということだけでなく、学校教育の重要性を認識して研修会を通じて能力の確保に努められたい。					
【ご意見に対しての今後の方向性】					
○学校体育授業サポーター(市スポーツ推進委員)を対象に行っている研修会では、学校教育の重要性に係る内容を盛り込み、また派遣実施にあたっては各小学校との連携強化を図っていきたい。					

事業名	新体カテスト(注67)測定員養成事業【スポーツ課】				
概要	学校からの要望に応じて、市スポーツ推進委員を新体カテスト測定員として派遣します。事前に測定員研修を行います。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
測定員研修	計画	実施	実施	実施	実施
	実績	実施	実施	—	—
新体カテスト測定員	計画	派遣	派遣	派遣	派遣
	実績	派遣	派遣	—	—
【本事業に対して学識経験者からいただいたご意見】 ○測定員は新体カテストの測定要領を熟知して、少なくとも測定誤差が生じないように心掛けてほしい。体カテストは測定を受ける側、測定をする側の意識が一体となることが大事である。					
【ご意見に対しての今後の方向性】 ○市スポーツ推進委員及び測定従事教員を対象に、事前に体カテスト測定研修会を実施し、測定誤差防止の対策を講じている。引き続き測定誤差防止に向けた対策を講じていきたい。					

施策(3)運動部活動の活性化

【関連事業】

事業名	運動部活動指導者派遣推進事業【スポーツ課】				
概要	市立中学校運動部活動活性化のために、指導の困難性、内容に危険度のある競技種目を中心に指導者を派遣して、生徒のニーズに応えるとともに、顧問の負担軽減と、部活動の活性化を図ります。				
行動計画		第2期実施計画			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
運動部活動指導者	計画	派遣	派遣	派遣	派遣
	実績	派遣	派遣	—	—
【本事業に対して学識経験者からいただいたご意見】 ○指導の困難な種目、競技の特性から危険度の高い種目に、教職員が配置できない学校には指導者を派遣することが必要な事業と考えられる。ただし、中学校の運動部活動は重要な人間教育の活動であることを理解して指導に当たってもらいたい。					
【ご意見に対しての今後の方向性】 ○競技特性と学校事業を考慮しながら派遣先を決定し、効果的に事業を継続していきたい。また、現在運動部活動顧問教諭を中心に開催している運動部活動指導者研修会に、派遣指導者の参加を積極的に呼びかけ、運動部活動への理解を深めてもらうよう努めていきたい。					